

会津平坦部のアスパラガスの伏せ込み促成栽培における年内出荷のための根株掘り取り時期

福島県農業総合センター 会津地域研究所

1 部門名

野菜 - アスパラガス - 作型・栽培型

2 担当者

芳賀紀之・鈴木宏和

3 要旨

会津平坦部における根株の掘り取り時期は、12月以降の降雪による作業性の悪化が懸念されていた。一方、出荷は年明け以降となっており、掘り取り時期の前進化による単価の高い年内出荷が求められていた。そこで、12月以前の根株の掘り取り時期の検討を行った。なお、品種は「ウェルカム」を用い、株養成畑での地上部の茎葉除去は掘り取り直前に実施し、掘り取った根株はすぐに伏せ込んだ。

- (1) 古根および新根の貯蔵根Brix%は、10月下旬区および11月上旬区に比べて11月中旬区、11月下旬区で高かった(図1)。
- (2) 規格内収量は、掘り取り時期が遅くなるほど増収し、11月下旬区を100とすると10月下旬区45%、11月上旬区62%、11月中旬区87%であった。年内出荷の規格内収量は、11月中旬区が最も多かった(図2)。
- (3) 規格内1本重は、掘り取り時期が遅くなるほど増加し、特に11月中旬区で急増した(図3)。
- (4) 以上のことから、年内出荷を図りつつ、収量・品質を落とさない根株の掘り取り時期は11月中旬が適すると考えられた。

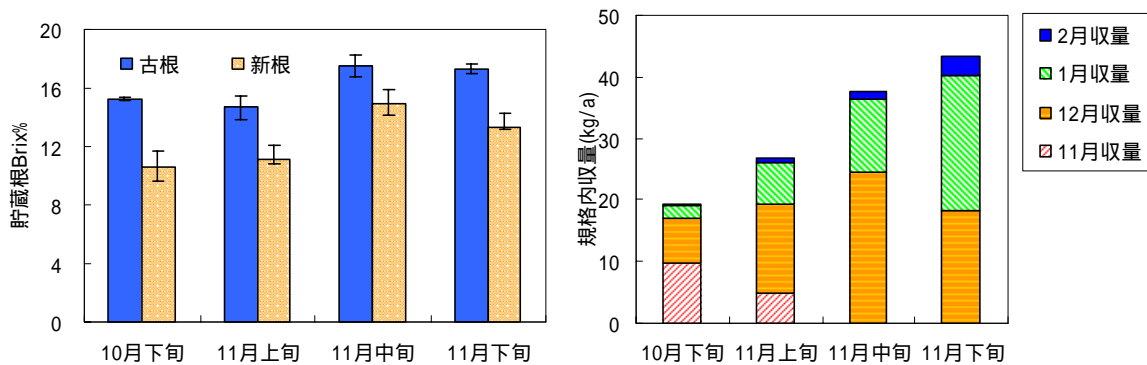


図1 根株掘り取り

時期と収量

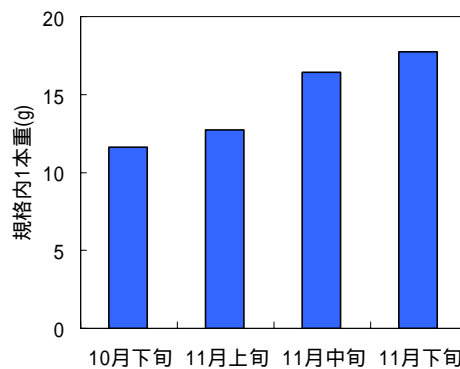


図3 根株掘り取り時期と1本重

4 主な参考文献・資料

- (1) 平成21年度福島県農業総合センター試験成績概要(2009)